



ボーダーツーリズムを奄美で創ろう！

岩下明裕

〔北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・NPO 法人国境地域研究センター・
令和元年度鹿児島大学国際島嶼教育研究センター客員研究員〕

第29回の話題提供者は、ボーダースタディーズ（境界研究）という分野を専門とされている岩下明裕さんです。国境観光（ボーダーツーリズム）という言葉聞いたことはありませんか？ 長崎・対馬と韓国・ブサン、北海道・稚内とロシア・サハリン、沖縄・与那国島と台湾など国境・境界を越えて旅をする新しいツーリズムがいま注目を浴びています。最近是小笠原諸島を巡ったり、北海道の東と北をつなぐ「国境を越えないボーダーの旅」も始まっています。奄美の内と外をつなぐことで奄美の新しい魅力を発見する、地域と研究者と一緒に作る旅の可能性について一緒に考えましょう。

2020年

2月12日(水)

17:00~18:30頃

都合により懇親会はありません。会終了後、1時間ほど交流会を行う予定ですので、是非、ご参加ください。

場所：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室

参加無料。飲み物、軽食、持ち込み大歓迎！
どなたでもお気軽にどうぞ！
(参加希望者は、できれば事前にご連絡下さい)



問い合わせ先

世話人：藤井琢磨・宋 多情

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室 〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町15-1 大島紬会館6階

Tel: 0997-69-4852 Fax: 0997-69-4853, E-Mail: amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp